



なぜ、今年はインフルエンザワクチン接種が重要なのですか？

インフルエンザは、高齢者にとって健康を脅かす深刻なリスクです。

- アメリカ疾病管理予防センター（CDC）は、インフルエンザによる死亡の 70～85%が 65 歳以上の人々で発生すると推定しています。インフルエンザで入院する人々の殆どはこの年齢層です。
- 糖尿病、心臓病、喘息、その他の病状もインフルエンザのリスクを高めます。

インフルエンザの予防接種を受けることで、深刻な病気や合併症を防ぐことができます。

- 予防接種を受けた人がインフルエンザにかかった場合、症例が軽度であり、入院する可能性は非常に低くなるという研究結果が示しています。

インフルエンザの予防接種を受けることで、この冬のウイルス感染の治療方法を、あなた自身やあなたの医師が決めることが容易になります。

- インフルエンザの症状と初期の COVID-19 症状はとてもよく似ています。何らかの症状があり、インフルエンザワクチンをすでに接種している場合、最良の検査と治療方法を決定しやすくなります。

今年は、より多くの感染予防ができるインフルエンザの予防接種の特別な高用量バージョンが、65 歳以上の人々に用意されています。

- この年齢層の人々は、通常のワクチン接種では免疫系がそれほど強力な免疫反応を引き起こさないため、高用量バージョンが必要です。

インフルエンザ予防接種はどこで受けられますか？

- インフルエンザ予防接種は、多くの薬局、診療所、または保健局が提供するドライブスルーまたは移動予防接種診療所などで受けることができます。こちらの URL をクリックして、公衆衛生局のウェブページにアクセスし、利用可能なオプションを確認してください：

<https://kingcounty.gov/depts/health/communicable-diseases/immunization/clinics.aspx>（英語のみ）

- メディケアとメディケイドは、インフルエンザ予防接種の費用の 100%を負担します。健康保険に加入していない場合でも、ウェブページで無料のオプションを見つけることができます。

インフルエンザ予防接種の場所を探すのに電話でのサポートが必要ですか？

- コミュニティー・リビング・コネクションズ (<https://www.communitylivingconnections.org/>) にフリーダイヤル 1-844-348-5464 で電話して、お近くの薬局や予防接種が可能な診療所を探すサポートを得ることができます。電話をする と、最初に英語とスペイン語の録音が聞こえます。スペイン語でのサポートを希望する場合は 6 を押してください。他の言語での通訳が必要な場合は、そのまま待ち、繋がったらその旨を伝えてください。すべての通話は無料で、プライバシーは守られます。

予防接種を受けられる診療所や薬局に行くための交通手段が必要ですか？

- ハイドシャトル (Hyde Shuttle) が、キング郡の多くのコミュニティで、55 歳以上の成人、および障害者向けに自宅までの送迎車サービスを提供しています。
 - 送迎車サービスを申し込むには、(206) 727-6262 へ電話をして、他の言語での通訳が必要な場合は、1 を押し、そのまま待ち、繋がったらその旨を伝えてください。
 - オンラインでの予約もできます。同社ウェブサイト (<https://hydeshuttle.org>) にアクセスをして、「Request a Ride」をクリックしてください。オンライン予約は英語のみです。
- 障害があり、バスやライトレールを使用できない場合は、Access Metro Transportationに登録することをお勧めします。こちらのリンク <https://bit.ly/2GRuwlK>（英語のみ）をクリックしてそのウェブサイトアクセスして下さい。電話でのサポートが必要な場合は、Access Metro Transportation コールセンター (206-205-5000) に問い合わせください。スペイン語は 2 を押してください。他の言語は英語のための 1 を押してください。電話対応オペレーターにつながるにはその後 2 を押してください。現在、緊急の交通手段が必要な障害者は、このアクセスサービスの認定を受ける必要はありません。